



緑化の推進

道路や街区が
樹木に覆われていて暗い



高山バス停

バス停にベンチがあると便利



大丸橋突き当たりの電柱

防犯カメラをつけたい



JR 貨物線と民家の間

道が細く
歩道をつけたい



ひじりが丘下りバス停

危険なバス停
防犯カメラをつけたい



風の道

雑木林の木が多く
道が暗い



西釜台交差点

道が細く
歩道をつけたい



2 まち歩きで地域の課題を共有する

2023.08.25 午前

「羽沢横国まちづくりプラン」作成のため、関係者が集まり街歩き
を行い、それぞれの課題の場所やサイン設置場所の確認をしました。



釜台住宅第一下りバス停

歩道が狭く危険なバス停



アスファルトの欠落

改修されない私道
地面に大きな凹凸が



釜台住宅第二下りバス停

待合が薬局前の
狭いスペースのみ



ときわ中通りサイン

道名称サイン
自治会掲示板の上に設置予定



青公園通り

道名称サイン
西部子どもの遊び場前



常盤東通りサイン

道名称サイン

凡 例

- ① 私道の整備が必要
- ② 私道の公道化
- ① 歩道が必要
- ② 危険なバス停
- ① 大丸橋：通行に支障がある
- ② 大丸橋：人道橋
- 防犯灯がほしい
- 防犯カメラがほしい
- 危険なブロック塀
- 危険な通学路
- 一方通行化
- 横浜国立大学生の
地域活動参加及び連携
- あいさつロード

まちにサインを！ サイン製作・設置グループ活動報告

まちづくり協議会では目的等の区分に応じて二つのサインを設置予定です。現在は再検討案を含む試作品を横浜国大の学生に依頼し、作成中です。

設置形態としては台風などの風雨に対して安定性や日常の管理を考慮し“貼り付け式”とすることが決定しています。

実際にサインデザインなど着々と進めてはおりますが、実際に設置するためには地権者や施設管理者の同意を得る必要があるため、まちづくり協議会として設置に向けた要旨や目的をご説明し、ご理解いただけるよう活動して参ります。

案内サインの設置目的

- ・ 駅を利用する来訪者向けの道案内や地域の魅力紹介
- ・ 地域の住民に向けて魅力の再発見や愛着を育むこと
- ・ 防災関連施設やバリアフリー・危険な場所などの周知

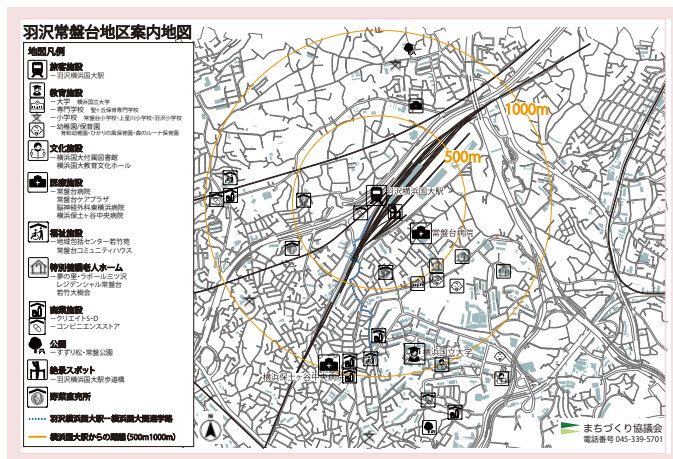
1. 地図つき案内サイン

→ 駅前広場周辺に1カ所

2. スポット案内サイン

→ 羽沢横浜国大駅からの来訪者が多い、
大学・病院などへの経路へ

→ 方向案内・場所の情報・歴史ギャラリーなど
駅周辺半径1km以内へ



地図つき案内サインイメージ

4 「常盤台」という地名について 地域の歴史紹介コーナー

保土ヶ谷が誕生したのは昭和2年10月。しかし、当時は「常盤台」の町名はまだなく、「峰岡町字常盤」とされていました。「常盤台」という地名は昭和15年の町名地番大改正の時に、22町→44町に増えた町の一つとして記録されています。

常盤台という町名は、この字(あざ)名、「常盤」に自然地形の「台」をつけたのではないかとされています。元々の字名、「常盤」の由来については、大正3年に保土ヶ谷の恩人とされている岡野欣之助氏がこの地に「常盤園」を開いたことからきているのではないかと推測するに難くありません。

一般的には、全国で他にもいくつか存在する「常盤町」あるいは「常盤台」の地名の由来は、不変の大石を意味する「常磐(トコイワ)」、さらに冬でも葉を落とさない常緑樹を意味する「常葉(トキハ)」から、永久不変・不老長寿・子孫繁栄を表す常磐(下が皿ではなく石)にあやかって地名としているのが多いようです。

「磐」と「盤」の文字については、皿では割れてしまうから石(岩)の方がまさしく「磐石」なので後者がふさわしいようですが、古くから混用されています。戦後、「磐」の文字が当用漢字から外されたこともあって現在では「盤」の方が一般的に多く使用されています。

編集後記

羽沢横浜国まちづくり協議会では、地域まちづくりニュースをより多くの方々に読んでいただけるよう見やすい紙面にしていくため、グラフィックデザインやイラストがお得意な方のご参加を募集いたします。

また、地域の皆様から、まちづくりに関してのご意見やご質問、まちづくり活動に興味がある方のご参加を募集いたします。

右のQRコードからご連絡下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



ご意見フォーム URL

羽沢横浜国大駅周辺

地域まちづくりニュース No.11

発行: 羽沢横浜国まちづくり協議会 045-339-5701(常盤台地域ケアプラザ) 2023年12月

1 「遊べるイス」を製作しました！ 横浜国大ワークショップ報告 in 横浜市常盤台地域ケアプラザ

第56回 2023.08.26 イス製作ワークショップ



前回のワークショップでみなさんから出していたアイデアをもとに学生が設計した3つのイス。今回のワークショップで実際に製作・ニス塗りを行いました。

夏休みということもあり小学生のお子さんも含め、今回も多くの方に参加いただきました。暑い中ではありましたが皆さんありがとうございました。

第57回 2023.09.16 イス色塗りワークショップ

イス作りの最終段階として色塗りを行いました。どのイスもコンセプトの段階から「カラフル」がテーマとなっており、非常に可愛らしく仕上がりました。色も塗られ、いよいよ町に置かれる実感が湧いてきました！

このワークショップ後に実際に町に設置しました！お散歩中や放課後、のんびりしたい時などお時間あるときにぜひ訪ねてみてください！



第58回「イスの体験・遊びワークショップ」は11/11(土)に開催しました。設置されたイスを実際に体験しながらまち歩きを行いました。次回のワークショップは2024/02/17(土)の予定です！